

Utility_Player_USDJPY_M5(MT4)の概要（バックテスト結果に基づく紹介）

【設定概要】

- ①通貨：USDJPY
- ②ロット：0.34
- ③バックテスト期間：2012/1/6 ～ 2025/1/1
- ④モデリング品質：99.9%

【取引概要】

- ①総取引回数：2,661回
 - ➡年間平均 約200回の取引ペース。最大同時保有ポジションは2つ。
- ②平均獲得PIPS：+2.17pips
 - ➡勝ち平均 +10.90pips、負け平均 -21.73pips。リスクリワード比 約0.50（＝勝ち1に対して負け2程度）、勝率 73.2%。
- ③損益分岐率：67.5%
 - ➡勝率との差は +5.7pt。PF 1.32 を背景に、バックテスト上で収益性を確認。

【特徴】

- ◆バックテスト上の総損益は +1,752,774円（初期証拠金100万円・Lot固定0.34）。
- ◆最大DDは -171,102円（相対DD -16.2%）と中程度。
- ◆バックテスト期間全体で勝率73.2%を維持しつつ、PF1.32により右肩上がりの資産曲線を形成。

【留意すべき点・リスク】

- ◆リスクリワードが低め（勝ちに対して負けが大きい）ため、連敗時の資金減少スピードに注意。
- ◆年単位のマイナス年は 2024年（-70,944円）。その他の年は黒字を記録。
- ◆バックテスト上、最大DDの回復期間は最長 406日20時間 と長期化。中長期の資金耐久性が求められる。

【補足】

本資料はバックテスト結果に基づいて特徴を整理したものであり、将来の成果を保証するものではありません。
実際の取引環境（スプレッド、約定速度、口座条件など）によって結果が異なる可能性があります。